

山武農林振興センター 普及だより

山武の

ふり

ホームページ <http://www.pref.chiba.lg.jp/apcenter/sanbu/>

山武農林振興センター

山武農業改良普及事業協議会

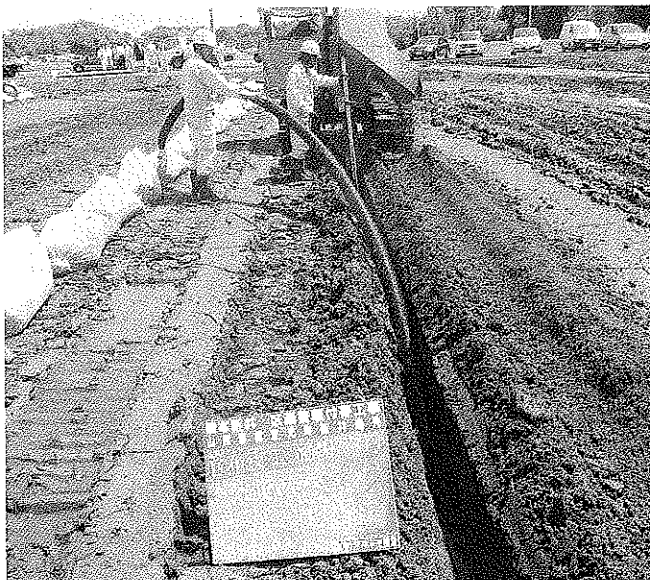
〒283-0006 東金市東新宿1-11

☎0475-54-0226 F A X 52-7914

地域農業の継続はみんなで行く 「集落営農組織」で!

横芝光町篠本・新井地域では、平成25年度の竣工予定で、230haの水田の基盤整備事業が始まっています。現在の10a区画から30a〜1haの大区画ほ場に、大型農機を使った効率の良い農業生産を目指しています。

当地域は兼業農家が多く、担い手の高齢化や米価低迷の中で、水田の維持が心配されてきました。そこで、今回の基盤整備事業をきっかけに「集落営農」による①コスト低減②転作作物の取組・定着を図ります。



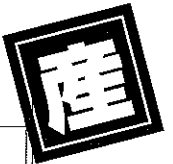
暗渠の敷設工事

試作大豆の収穫



「集落営農組織」は集落毎に3組織が結成され、農作業に出られない農家も含めて、ほとんどの農家が参加しています。

低米価の中で、集落営農を持続させるためには、今年度から始まった「戸別所得補償制度」への参加は欠かせません。そのために、ブロックローテーションによる小麦と大豆の栽培を予定しています。この計画を検証するために、今年、大豆の試作に取り組んだ新井営農組合の鈴木組合長は、「大豆は良くできました。計画を実現できる方向が見えてきた。」と語っています。



地でがんばっています！

こだわり栽培で規模拡大！

東金市 菅野 環さん

東金市家徳は真亀川の近くに広がる水田と市街地が混在する地区です。

菅野さんは7年前に就農し、稲作に取り組んでいます。就農後は東金市受託耕作部会や農協青年部に所属し、積極的に研修会等に参加しています。次々に新しい技術にチャレンジし、今ではプール育苗やプラウ耕などを導入するに至っています。にがりを使用した栽培にも取り組んでおり、その米のおいしさに本人も大満足。でも、手間がかかるため、小面積しか栽培できないそうです。

水稲の管理作業も丁寧な菅野さんのところには周辺の農家の方からの作業受託等が集まり、現在では就農時の2倍の面積をこなしています。平

成21年にはライスセンターも建設し、さらなる規模拡大を目指しています。また、あいがも農法や無農薬栽培など手をかけた栽培にも取り組みたいそうです。

やりたいことがたくさんある菅野さん。平成21年度には千葉県農業士に認証され、地域の稲作の担い手として、ますます活躍が期待されます。



収穫時期の稲の前で



紹介します！

新たな農業改良

資金のご案内

10月1日から日本政策金融公庫による新たな農業改良資金の融資制度がスタートしました。

●融資条件

償還期限 10年以内

(うち据置期間3年)

融資限度額

個人 一、八〇〇万円

法人等 五、〇〇〇万円

貸付金利 無利子

償還方法 毎年元金均等

●借入対象者

認定農業者、認定就農者、

主業農業者など

※県知事による「貸付資格の認定」が必要です。

●資金の用途

新たな農業部門の開始

新たな加工事業の開始

新たな生産方式の導入

新たな販売方式の導入等に

必要な機械や施設の整備

まずはご相談を！

日本政策金融公庫千葉支店

〒043-0211 千葉市中央区四三三

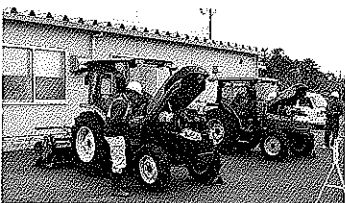
または、農業協同組合等の

融資機関にご相談ください。

農業機械を安全に操作

横芝光町

横芝光町農業振興会機械部会では、毎年、作業操作技術の向上と農業機械による事故の防止を図るために、「農業トラクター技術競技会」を開催しており、今年も町内農業者22名の参加がありました。また、今年の全国大会に県代表として出場しました。



県産木材による 住まいづくりがますます広がります

振興センターでは、県産木材の利用促進を目的に、住まいづくりグループ等と連携して、一昨年から住まいづくりフェアやセミナーを開催して、県産木材による住まいづくりの普及推進を図っています。

住宅建築は高額なので、直ぐに推進の効果を求めることは難しいのですが、昨年2月に開催したセミナーでの出会いを契機に木造建築の魅力を再確認した市川市在住のA氏御一家は、大網白里町内「きららの国」に現在、住まいづくりを進めています。東金市にある千葉県木材市場協同組合情報館「モクイチ」に住宅相談に通ううちに、現地の環境を気に入ったA氏は、新築を機に移住を決めたもので、住宅には県産木材がふんだんに使われており、素敵な住まい

いが建築されつつあります。振興センターでは、これからも県産木材による住まいづくりが推進されるよう、関係機関と連携して活動支援に取り組んでいきます。



「モクイチシステム」で建築中の住まい

おいしく簡単！米粉料理の紹介

前号に引き続き「さんぶ米粉料理コンクール」に出品された33品の米粉料理の中から、特別賞に入選した山武市松尾町押尾さんのレシピをご紹介します。

これから迎えるいちごの季節にぴったりなかわいいお菓子です。是非お試しください。

いちごチョコ大福

材料

- ・白玉粉 75グラム
- ・米粉 75グラム
- ・砂糖 60グラム
- ・水 230ml
- ・白あん 200グラム
- ・いちご 12個
- ・ホワイトチョコレート 60グラム
- ・片栗粉 適量
- ・食紅 少々

作り方

- ①白あんに溶かしたホワイトチョコレートを混ぜこむ。
- ②いちごのへたを取り、①で包んでおく。
- ③Aの材料を混ぜ合わせ、レンジで2分加熱する。
- ④③に食紅を少々加えて混ぜ合わせ、さらにレンジで3分加熱する。
- ⑤片栗粉を広げた上で④を12等分する。
- ⑥②を⑤で包み、形を整えれば出来上がり。



いちごチョコ大福
お子様でも簡単に作れます

指導農業者



たなか かずお

田中 和男氏
東金市田間
で、施設野菜
(イチゴ) + 水
稲の経営です。
若手イチゴ栽
培者へ技術の伝承を行って
います。



おがわ しんじ

小川 真司氏
芝山町岩山
で、施設野菜
(スイカ、ト
マト) + 露地
野菜(ニンジン)の経営です。
新技術の実証や普及を積極的
に行っています。



すずき もとお

鈴木 素夫氏
横芝光町曾
根合で、水稲
+ 露地野菜(ネ
ギ)の経営で
す。雇用を取り入れた新たな
経営に取り組んでいます。

農業者



うつき やすなお

榎木 康直氏
山武市実門
で、露地野菜
専作の経営で
す。JAS有
機認証取得や
雇用導入による多品目栽培を
実践しています。

平成22年度認証
指導農業者
農業者の紹介

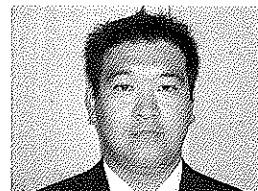


今年度新たに3名の指導農業者
と5名の農業者が認証されまし
た。益々のご活躍をご期待しまし
ます。



こしかわ ちゆうへい

越川 忠英氏
山武市実門
で、施設(レ
タス、シシトウ)・
露地野菜の経
営です。JAS有機認証を取
得し、さんぶ野菜ネットワー
クに全量出荷しています。



とかわ まさひこ

十川 将彦氏
山武市埴谷
で、露地野菜
(根菜類主体)
専作の経営で
す。根菜類で特別栽培農産物
の生産に取り組んでいます。



かたおか よしお

片岡 義雄氏
大網白里町
細草で、施設
野菜(シシト
ウ、キュウリ)
+ 水稲の経営です。シシトウ
栽培では、天敵農薬を導入し
た防除に取り組んでいます。



すずき よしお

鈴木 喜信氏
横芝光町中
台で、施設(ミ
ニトマト)・
露地野菜(ニ
ンジン) + 水稲の経営です。
エコファーマーの認定を受
け、環境にやさしい農業に取
組んでいます。

平成23年度

千葉県農業大学校の学生募集

(一般入試・B日程)

農業のスペシャリストを目標
指す、千葉県立の農業大学校
の学生を募集します。

▼募集人員

農学科約10名 研究科若干名

▼受験資格

農学科：高等学校を卒業した者
又は23年3月に卒業見込みの者
研究科：都道府県の農業大学校
の農学科等を卒業した者又は23
年3月に卒業見込みの者等

▼選考期日平成23年3月1日(火)

▼選考場所千葉県農業大学校

▼選考方法

農学科：国語及び農業科学基
礎・生物I・化学Iから1科
目、面接

研究科：作物学・園芸学・畜

産学・農業経営学から2科目

▼願書受付

2月9日(水)～2月22日(火)

▼合格発表 3月9日(水)

▼申込・問合せ 千葉県農業大学校

〒283-0001千葉県東金市家之子一〇五九

Tel 0475 (52) 51211

Fax 0475 (54) 0630